2021	左口		(A)	3 26 //=	
ZUZI	平り	я /	(37)	発行	

メルマガ~開示会計を学ぶ~ Vol. 74

- 1 会計ニュースダイジェスト (2021年4月)
- 2 会計基準の公表予定等
- 3 ワンポイント開示会計問題演習 「連結損益計算書関係及び連結包括利益計算書関係3」
- 4 児玉厚の開示川柳「 脱不正 CF 予算が 鍵となる 」
- 5 編集後記
- 1 会計ニュースダイジェスト (2021年4月)
- 1) 指定国際会計基準改正案が公表(4月30日) (意見募集期限:2021年5月29日)

https://www.fsa.go.jp/news/r2/sonota/20210430-2.html

2) 東証、TOPIX 等を見直し(4月30日)

https://www.jpx.co.jp/news/1044/20210430-01.html

3)新型コロナウイルス感染症に関連する有価証券報告書等の提出期限について(金融庁)(4月26日)

https://www.fsa.go.jp/news/r2/sonota/20210426.html

4) 新型コロナウイルス感染症に関連する監査上の留意事項(その5-2) (日本公認会計士協会)(4月23日)

https://jicpa.or.jp/specialized_field/20210423gia.html

5) JICPA、リモートワークを俯瞰した論点・課題を提言(4月22日)

https://jicpa.or.jp/specialized_field/20210422fhb.html

6) IFRS「外国為替レート変動の影響」改正案を公表(4月20日) (意見募集期限: 2021年9月1日)

https://www.ifrs.org/news-and-events/news/2021/04/iasb-ed-on-accounting-for-when-no-foreign-exchange-rate-exists/

7) 金融庁、記述情報の開示の充実に向けた解説動画を配信(4月16日)

https://www.fsa.go.jp/news/r2/singi/20210416.html

8) 金融庁、有価証券報告書レビューを実施(4月8日)

https://www.fsa.go.jp/news/r2/sonota/20210408.html

9) JICPA、「監査報告書の文例」他を改正(4月7日)

https://jicpa.or.jp/specialized_field/20210407dea.html

2 会計基準の公表予定等

- ・先月公表された基準等については上記「会計ニュースダイジェスト」を ご覧ください。(【 】は「会計ニュースダイジェスト」の番号)
- 1) IFRS (2021年9月までの公表予定)

(無印:確定 ED:公開草案 DP:ディスカッションペーパー

RI:情報要請)

- (1) メンテナンスプロジェクト
 - ・単一取引から生じる資産負債に関連する繰延税金 (IAS 第 12 号改正): 2021 年 5 月予定
 - ·交換可能性の欠如(IAS 第 21 号改正): ED 2021 年 4 月済【6)】
- (2) リサーチプロジェクト
 - ・適用後レビュー(金融商品ー分類と測定): RI 2021 年 7-9 月予定
- (3) 基準設定プロジェクト
 - ・開示上の取組み (SMEs である子会社): ED 2021 年 7 月予定
 - ・経営者による説明: ED 2021 年 5 月予定

・ワークプラン

https://www.ifrs.org/projects/work-plan/

IASB Update

https://www.ifrs.org/news-and-events/updates/iasb/

- 2) 日本基準
- (1) 連結納税制度の見直しへの対応(実務対応報告5・7号)
 - : 2021 年 8 月予定
 - ・現在開発中の会計基準に関する今後の計画(更新:2021年3月30日)

https://www.asb.or.jp/jp/project/plan.html

- 3 ワンポイント開示会計問題演習
- *メルマガ読者にのみ公開しています。
- 4 児玉厚の開示川柳
- *児玉厚(株式会社スリー・シー・コンサルティング 代表取締役)による 「開示川柳」をお届けしております。
- 「 脱不正 CF 予算が 鍵となる 」

不正会計は10年で倍増している。

2001 年エンロン・ワールドコム事件、 2005 年カネボウ事件、2011 年オリンパス事件、 2015 年東芝事件、2019 年ユー・エム・シー・エレクトロニクス事件、 2020 年ジャパンディスプレイ(JDI)事件など。

不正会計が生じる度に、金融庁は監査の厳格化に舵を切って来た。

上場会社の管理コストと監査対応が大幅に増加している。 にもかかわらず、不正会計は増え続けている。

監査を厳格化しても、不正会計はなくならないという事実を 素直に認識すべきである。

問題解決のアプローチが間違っているのではないだろうか。

*続きはメルマガ読者にのみ公開しています。

5 編集後記

*メルマガ読者にのみ公開しています。

発行:株式会社スリー・シー・コンサルティング

〒171-0033 東京都豊島区高田 3-14-29 KDX 高田馬場ビル7階

URL : https://www.3cc.co.jp/

Copyright (c) Three C Consulting Co., Ltd. All Rights Reserved.